

[書類名] 添付書類
[特許] 2000-205713 (12.07.06)

[受付日] 平14.05.13

頁: 1/ 12

BEST AVAILABLE COPY

公開実用 昭和57-45416

(B)20200870284




実用新案登録願 (6)

(4,000円)

昭和 55年 8月29日

特許庁長官 川原龍雄殿

1. 審査の名称

グラスラン

2. 考案者

住所 神奈川県川崎市多摩区生田8531-14

氏名 力石貴世

3. 実用新案登録出願人

住所 神奈川県横浜市神奈川区宝町2番地

氏名(名称) (399) 日産自動車株式会社

代表者 石原俊
(国籍)

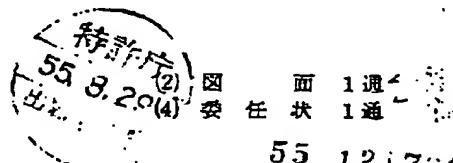
4. 代理人 〒105 電話 580-8931番

住所 東京都港区虎ノ門1丁目17番3号
第12森ビル6階

氏名 (7519) 弁理士 土橋皓

5. 添付書類の目録

(1) 明細書 1通
(3) 原書副本 1通



2

明細書

1. 考案の名称

グラスラン

2. 実用新案登録請求の範囲

- 1) 車両用ドアのドアサッシュ部(1)の開口縁部に接着され、ウインドガラス(4)を保持するグラスランにおいて、内部に芯金(10)を埋設し、この芯金(10)の端部(10a), (10a)をサッシュ部の開口縁部外方に向け折曲形成したことを特徴とするグラスラン。
- 2) 芯金(10)の両端部(10a), (10a)は、ドアサッシュ部(1)の開口縁部を抱持するよう略U字形に形成されていることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のグラスラン。

3. 考案の詳細な説明

この考案は、自動車のウインドガラスを保持するドアサッシュ部の開口縁部に取り付けられるグラスランに関する。

従来、自動車のウインドガラスを保持するためのグラスランとしては、例えばグラスランの

(1)

41415

公開実用 昭和57-45416

3

内側空間部を形成する内周壁表面に多数植毛して構成した軟質合成樹脂製のグラスランが多く使用されている。

このように形成されたグラスランによりウインドガラスを保持する場合には、従来、第2図に示すように、ドアサッシュ部1の開口縁部に、ウインドガラスWを保持する断面略コ字状のチャンネル状ペネル2をスポット溶接Sして固定し、このチャンネル状ペネル2の開口部に沿つてグラスランRを装着して、グラスランRの内側空間部にウインドガラスWの端部を挿入して保持させる構造や、第3図に示すようにドアサッシュアウターペネル1aとドアサッシュインナーペネル1bとを折曲してグラスランRの保持突起3とチャンネル部4とを形成し、このチャンネル部4の開口部に沿つてグラスランRを装着し、かつグラスランRを保持突起3に係合させて保持し、ウインドガラスWをグラスランRの内側空間部に挿入保持させる構造のものがあつた。

しかしながら上記従来のグラスランRの取付構造にあつては、前者のものにあつては、グラスランRを保持するチャンネル状バネル2が必要であり、しかもこのチャンネル状バネル2はドアサッシュ部1にスポット溶接Sで溶着しなければならないので作業能率が悪いばかりか、スポットガンを挿入するためにはドアサッシュ部1の開口幅を畢竟広くしなければならずドアが大型化するという不具合を有し、また後者の構造にあつてはドアサッシュのプレス成形工程が複雑化すると共に、ドアサッシュアウターバネル1aとドアサッシュインナーバネル1bとの重ね合わせ部Sは溶接固定できないので正面衝突時や高速走行時のウインドガラスWの負圧変化等に発生するドアサッシュ部1のひきはなし方向力xや人間がドアサッシュ部1を把持したときに発生する圧縮方向力yに対し剛性が低いという不具合を有し、更には前者と後者のいずれの構造においても、ドアサッシュ部1に閉断面部Oが形成されるので並装がつきにくくドアサ

公開実用 昭和57-145416

5

ツシユ部1の内面が発錆し易いという不具合を有していた。

この考案はかかる現状に鑑み創案されたものであつて、その目的とするところは、グラスランの内部に、グラスランの断面形状と略相似形状の断面形状を有する芯金を埋設し、この芯金の剛性を利用してグラスランをドアサツシユ部の開口部に取り付けることにより、チャンネル状ペネルを不要となし、しかも取付作業性の簡易化及び発錆防止に効果がある剛性にも優れたグラスランを提供しようとするものである。

以下添付図面に示す実施例にもとづき、この考案を詳細に説明する。

第4図はこの考案の第1実施例を示すものであつて、第4図において、ドアサツシユ部1は、ドアサツシユアウターペネル1aとドアサツシユインナーペネル1bとで構成され、これらのペネルの端縁部をヘミング加工することによって一体に接続されている。

そしてドアサツシユアウターペネル1aとドア

サツシユインナーバネル1b とで形成されたドアサツシユ部1の開口縁フランジ部11, 11にはグラスランRが保持されている。

このグラスランRは、弾性力に富む軟質性のゴム等で形成され、ドアサツシユ部1の開口部を閉塞するように成形され、しかもドアサツシユ部1の開口縁フランジ部11, 11にこのグラスランRを保持するための張り出し部Raが外方に向けて突出形成され、この張り出し部Raの両側下部に穿設された溝内に上記開口縁フランジ部11, 11を嵌め込むことにより保持されるよう構成されている。

そしてこのグラスランR内にはグラスランRの断面形状と略相似形の断面構造に成形された剛性を有する芯金10が埋設されていて、この芯金10の両側部10a, 10aは略U字形に形成されドアサツシユの開口縁フランジ部11, 11を抱持している。

それ故この芯金10は、その両側部10a, 10aがサツシユのひきはなし方向力(第3図×)に抗

公開実用 昭和57-45416

7

して保持するため機能し、また芯金10のチャンネル部10bがウインドガラスWを保持するため底板として機能し、芯金10のドアサツシユフランジ部11、11の当接する辺10c、10cがドアサツシユの圧縮方向力(第3図y)に抗する機能を有する。

第5図はこの考案の第2実施例を示すものであつて、この実施例にあつてはグラスランRの張り出し部Raを硬質合成樹脂材または硬質ゴム材で形成してグラスラン且の保持力を向上させかつ芯金10の両側部10a、10aを略L字形に形成させた他は、他の構成及び作用は前出の第1実施例と全く同一であるので、図面には第1実施例と同一の符号を付してその詳細な説明をここでは省略する。

この考案は上述したようにドアサツシユ部のチャンネル状のバネルを廃止してグラスラン内にグラスランチャンネル機能を有する芯金を埋設し、この芯金の両側部における剛性を利用してグラスランをドアサツシユ部に取り付けるよ

うに構成したので、ドアサッシュ部にチヤンネル状パネルを取り付ける必要がなく、その結果部品点数を削減でき、またウインドガラスの取付作業を簡略化することができる他、この考案に係るグラスランを取り外した状態ではドアサッシュ部の裏面側は開断面構造C'であるためドアサッシュ部の表裏面を全て差し替えるので発銃を完全に防止することができる等の効果を有する。

4. 図面の簡単な説明

第1図は、この考案が適用されるドアの斜視図、第2図は従来のグラスランの取付構造の第1例を示す第1図A-A線相当拡大断面図、第3図は従来のグラスランの取付構造の第2例を示す第1図A-A線相当拡大断面図、第4図はこの考案の第1実施例に係るグラスランの取付構造を示す第1図A-A線拡大断面図、第5図は、この考案の第2実施例に係るグラスランの取付構造を示す第1図A-A線拡大断面図である。

[書類名] 添付書類
[特許] 2000-205713(12.07.06)

[受付日] 平14.05.13

頁: 9/ 12

公開実用 昭和57-45416 9

W…ウインドガラス

R…グラン

1…ドアサンシユ部

10…芯金

実用新案登録出願人

日産自動車株式会社

代理人 弁理士

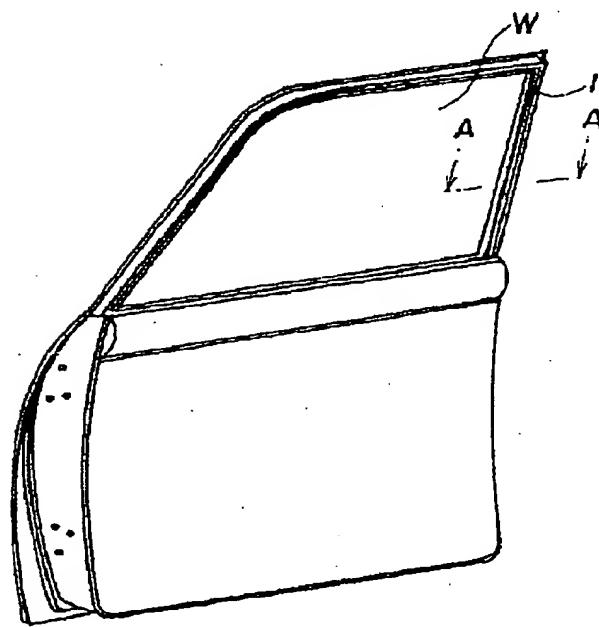
土 橋 鎧

[書類名] 添付書類
[特許] 2000-205713(12.07.06)

[受付日] 平14.05.13

頁: 10/ 12

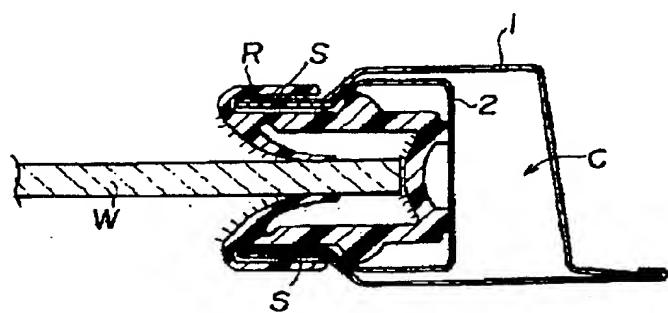
第 1 図



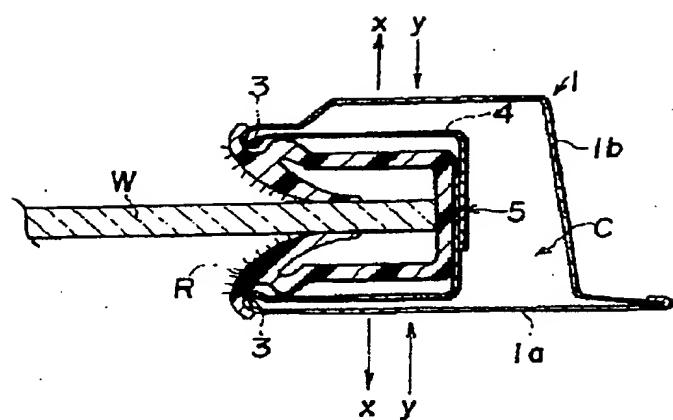
45416 13 代理人 弁理士 土 橋 雄

公開実用 昭和57-45416

第 1 図



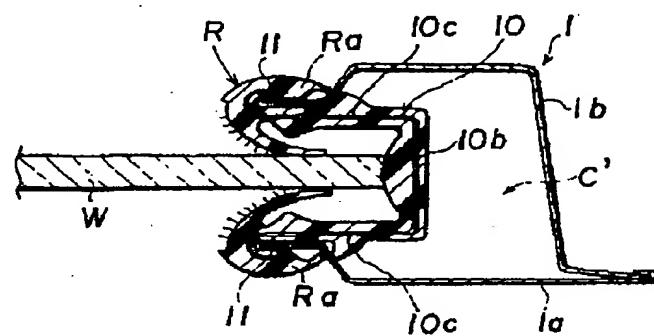
第 2 図



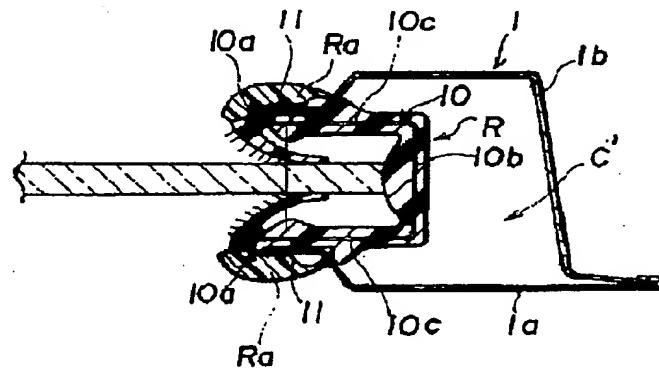
代理人 助理士 上橋 雄

(2)

第 4 図



第 5 図



代理人 弁理士 上 橋 勝

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.